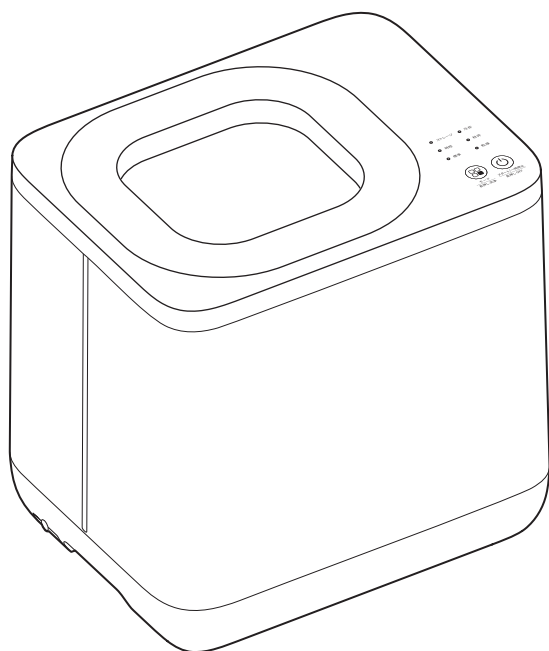


quad'

生ゴミ処理機

GYUTTO (ギュット)

型番 QS561



取扱説明書・保証書

もくじ

■ご使用の前に

安全上のご注意	1～2
使用上のご注意	3～4
各部の名称	5～6
別売品	6
設置について	7
運転前の準備	7

■使いかた

運転／停止する	8
標準モードに切り替える	9
時短モードに切り替える	9
ストレージモードに切り替える	9
洗浄機能を使用する	10
活性炭カートリッジを取り替える	10
排水する	10

■お手入れ・保管

お手入れ	11
保管のしかた	11

■困ったときは

故障かな?と思ったら	12
仕様	13
アフターサービス	14
保証書	裏表紙

家庭用

日本国内専用 FOR USE IN JAPAN ONLY

このたびは本製品をお買い上げいただきありがとうございます。

●ご使用前にこの取扱説明書を必ずよくお読みになり、正しく安全にお使いください。

●お読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用前に必ずよくお読みのうえ、正しく使用してください。
人への危害や財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■図記号の説明（具体的な内容は図記号の中や文章で示します）



必ず行うことを
示す記号です。



してはいけないこと
を示す記号です。



注意することを
示す記号です。



警告

誤った取扱いをすると、
死亡または重傷を負うおそれがある内容です。

電源プラグ・電源コードについて



電源プラグは根元まで確実に差し込む
ショートによる火災や感電の原因になります。



コンセントへの差し込みがゆるいときは
使用しない
火災・感電・やけどの原因になります。



家庭用100V電源（容量15A-1500W）を
使用する
異なる電圧での使用は、火災・発熱・故障
の原因になります。



延長コードやテーブルタップを使用しない
コンセントや電源コード、電源プラグが異
常発熱し、発火するおそれがあります。



・電源コードや電源プラグを乱暴に扱わない
・重いものをのせたり、挟み込んだりしない
・損傷したものは使用しない
火災・感電・故障の原因になります。



濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない
感電・けが・やけどの原因になります。



必ず運転を停止して電源プラグをコンセ
ントから抜いてから、処理容器の出し入
れ・お手入れをする
感電やけがの原因になります。



電源プラグのホコリや汚れは拭き取る
湿気などで絶縁不良となり、ショート・感
電・火災の原因になります。



電源コードを束ねたまま使用しない
過熱による火災の原因になります。



電源コードを引っ張って本体を移動させ
たり、持ち上げたりしない
電源コードが破損し、火災や感電の原因
になります。

設置・使用について



次のような場所では使用・保管しない
・屋外や水回り、浴室、加湿器の近くなど
湿気が多い場所・水のかかる場所
・ホコリや粉じんが多い場所
・スプレー缶や引火性のもの、火気、暖房
器具の近く・高温になる場所
・直射日光の当たる場所
火災・感電・故障の原因になります。



布やビニール袋などで本体を覆ったり、ふ
さいだま使用しない
過熱・火災・故障の原因になります。



本体を水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電の原因になります。



本体のすき間や開口部にピンや針金など
の異物、指などを入れない
感電・やけど・けがの原因になります。



金属部分に素手で触れない
けがや事故の原因になります。



ストーブやガスコンロなどの燃焼器具に
近づけたり、近くで使用しない
本体の変形によるショート、発火の原因に
なります。



油類・アルコール類・火薬類・それらが付
着した布や紙・スプレー缶・電池類・多量
の柑橘類の皮などは入れない
引火・爆発のおそれがあります。



警告

誤った取扱いをすると、死亡または重傷を負うおそれがある内容です。

異常や故障のときは、直ちに使用を中止して、電源プラグをコンセントから抜く
火災・感電・発煙のおそれがあります。
《異常の例》

- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
 - 電源コード、電源プラグが異常に熱い。
 - 運転中に異常な音やニオイがする。
- 異常があると思われる場合はお買い上げの販売店またはクワズカスタマーサポートまでご相談ください。



包装用ポリ袋は子どもの手の届かない場所に保管する
誤ってかぶったり、首に巻き付いたりすると、窒息による死亡の原因になります。



分解・修理・改造をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理については、お買い上げの販売店またはクワズカスタマーサポートまでご相談ください。



注意

誤った取扱いをすると、けがをしたり財産の損害が発生するおそれがある内容です。

電源プラグ・電源コードについて



電源コードをコンセントから抜くときはコードを引っ張らず、プラグを持って抜く
電源コードが破損し、火災や感電の原因になります。



使用時以外、長時間使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による火災・感電の原因になります。

設置・使用について



- 業務用として使用しない
- 運転中に電源プラグを抜かない
負担がかかり、故障の原因になります。



- 子どもなど取り扱いに不慣れな方だけで使わせたり、ペットの近くで使用しない
- 乳幼児やペットが触れる場所に保管しない
感電やけがの原因になります。



- 落下させたり、強い衝撃を与えない
本体の故障による火災・感電の原因になります。



- テレビ・パソコン・オーディオ機器などの近くで使用しない
雑音が入ることがあります。



設置位置は周囲の環境をよく確認し、水濡れに注意して使用する
水濡れによる電子機器や家財、家屋などの故障・損傷は補償の対象外となります。
あらかじめご了承ください。



- 薬品などの周囲で使用しない
本体が劣化し、破損するおそれがあります。



- 製品の上に物を置いたり、乗ったり、体重をかけたりしない
けがや故障の原因になります。



- 本体を移動するときは運転を停止し、電源プラグをコンセントから抜く
- 障害物がなく、水平で安定した場所で使用する
けがや故障の原因になります。



- 運転中はフタに触れない
やけどの原因になります。



- 生ゴミを入れずに運転しない。
故障の原因になります。

使用上のご注意

■投入できるもの

●ご飯・麺類

- ・うどん ・そばなど
- ※多量に入れると団子状に固まるおそれがあります。

●果実くず

- ・果実の皮・芯・ヘタ・種など
- ※硬い種・大きな種・パイナップルの芯などは入れないでください。

●肉類・魚類

- ・処理した肉類
- ・鶏の骨 ・魚の骨など

●野菜くず

- ・野菜の皮・芯・ヘタ・種など
- ※硬い種・大きな種は入れないでください。

●茶がら

- ・茶葉 ・コーヒーなど
- ※必ず他の生ゴミと一緒に処理してください。

●その他の残り物など

- ・卵の殻 ・食べ残しなど

■投入できないもの

●酒類・アルコールを含むもの

- ・アルコール ・リキュール
- ・アルコール分を含む飲料 ・アルコール漬けの果実
- ・果実酒 ・酒かすなど
- ・薬用酒

●多量の柑橘類の皮

- ・みかん ・オレンジなど
- ※引火性のある成分が含まれています。投入する場合は処理容器の最大内容量の1/3以下にしてください。

●その他の食材

- ・牛や豚の骨 ・硬い種や殻
- ・サザエなど硬い貝殻 ・ナッツ
- ・多量の卵の殻やアサリなどの殻 ・ガム
- ・キムチなどの発酵食品 ・キャンディーなど

●容器・ラップ

- ・スチロールトレー ・ラップ
- ・カップ麺の容器 ・シール
- ・割り箸やつまようじ ・袋類
- ・アルミホイル ・紙類
- ・水切りネット ・輪ゴムなど

●石油類

- ・灯油 ・染み抜きなど

●その他

- ・缶類 ・電池類
- ・スプレー缶 ・木屑・小枝・草・葉など
- ・花火

■処理容器投入時の注意

- 処理できるものとできないものを十分に区別してください
- 処理容器の最大容量線以上の詰め込み・過度の詰め込みはしないでください
- 多量の生ゴミを処理する場合は、乾燥が不十分になり処理が出来ない場合があります
- 処理容器の中で生ゴミが腐敗しないよう早めに処理してください
- 腐敗した生ゴミは投入しないでください
- 繊維質の多いものは5cm以下にカットしてください
- 水分を十分に切ってから投入してください
- パン・卵の殻・茶葉・コーヒーかすなどは他の生ゴミと一緒に処理してください
粉じんによる目詰まりの原因になります
- ご飯・麺類が多い場合
団子状に固まったり、こびりついたりする場合があります。単独で処理せず色々な種類が混ざった生ゴミと一緒に処理してください。

- 果実など水分が多い場合
処理時間が長くなる、またはうまく処理できない場合があります。十分に水分を切り、色々な種類が混ざった生ゴミと一緒に処理してください。
- 肉・魚など油分が多い場合
処理時間が長くなる、またはうまく処理できない場合があります。単独で処理せず色々な種類が混ざった生ゴミと一緒に処理してください。
- 野菜の芯など繊維質の多い場合
処理時間が長くなる、またはうまく処理できない場合があります。5cm以下のサイズにカットし、単独で処理せず色々な種類が混ざった生ゴミと一緒に処理してください。
- ニオイが強い食材の場合
処理中にニオイが気になる場合は、十分に換気をしながら運転してください。単独で処理せず色々な種類が混ざった生ゴミと一緒に処理してください。

各部の名称

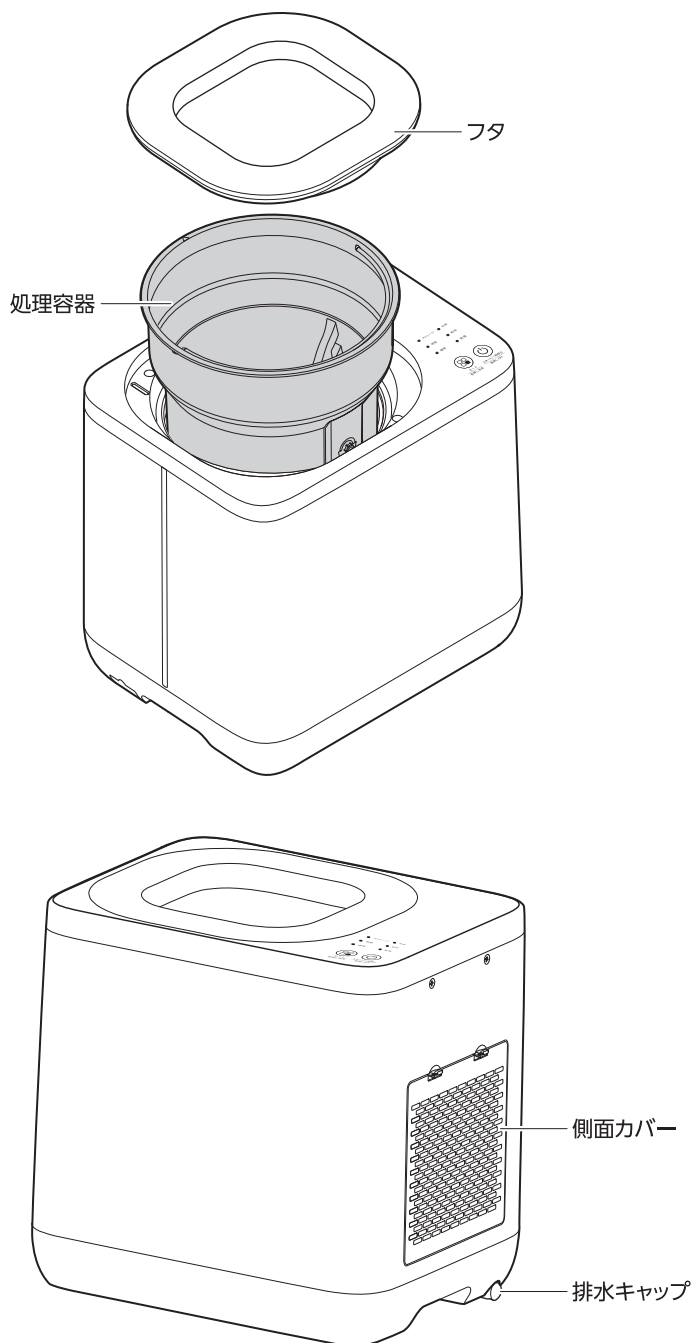
■本体

ご使用の前に

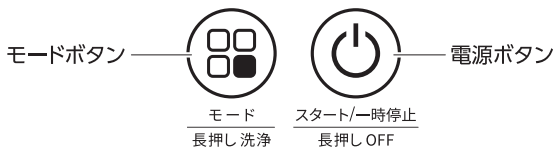
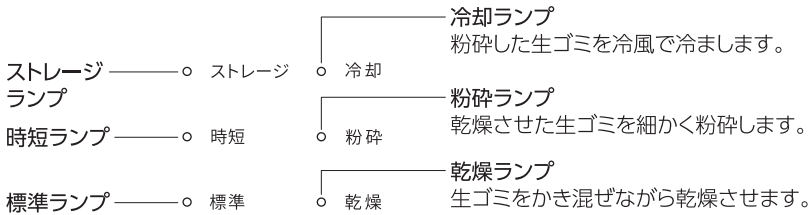
使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

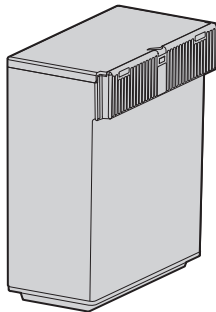


■操作部

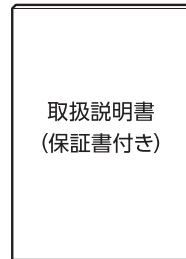


付属品

■活性炭カートリッジ



■取扱説明書(本書)



取扱説明書
(保証書付き)

別売品

クワッズオンラインストアにて別売品をご注文いただけます。



<https://quads-official.stores.jp/>

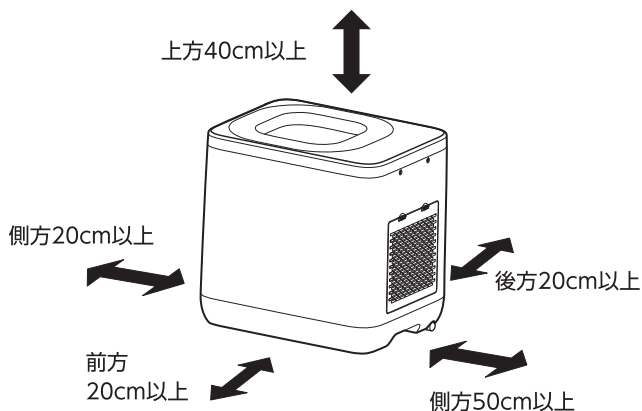
QUADS オンラインストア



部品名	部品型番
QS561 活性炭カートリッジ	QS561-KC

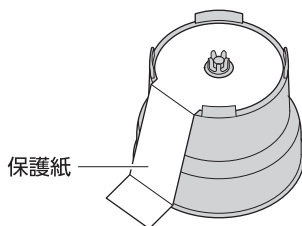
設置について

障害物がなく、水平な床に設置してください。



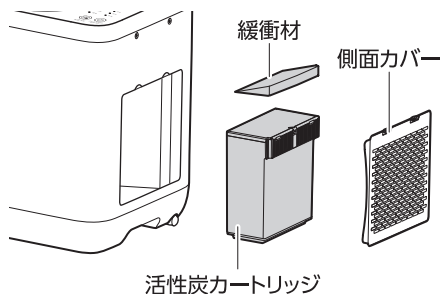
運転前の準備

- 1 処理容器より保護紙を取り外します。



- 2 本体の側面カバーを開き、緩衝材と活性炭カートリッジを取り外します。

- 3 活性炭カートリッジの包装用ポリ袋を取り外し、活性炭カートリッジと側面フィルターを本体に取り付けます。



運転／停止する

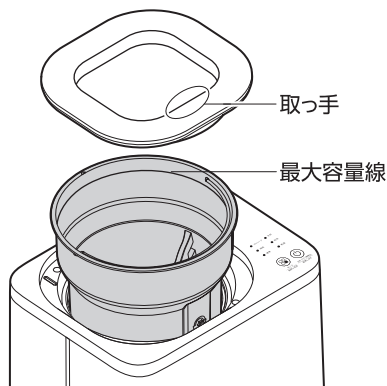


注意

運転中はフタに触れない
やけどの原因になります。

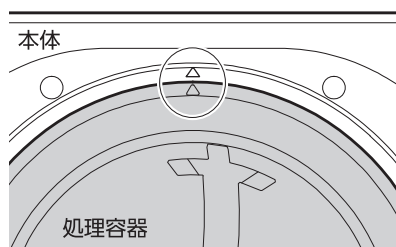
1 取っ手を持ってフタを開け、生ゴミを 処理容器に入れます。

※生ゴミは最大容量線を越えないように
してください。

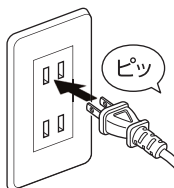


2 処理容器と本体の▲マークを合わせてセッ トしてください。正しくセットされているか 確認してから、フタを閉めます。

※かくはん羽根の位置がずれていたり、フタの
向きが間違っているとフタが閉まりません。



3 電源プラグをコンセントに差し込みます。 すべてのランプが一定時間点灯します。



4 本体の「電源ボタン」を押します。 標準モードで運転を開始します。

※10秒経つとモードボタンでの操作がロックされま
す。一時停止してから操作してください。
※運転中にフタを開けると、運転を一時停止します。
フタを閉めると運転を再開します。



5 一時停止する場合は、再度「電源ボタン」を押します。 ランプが点滅します。

※もう一度「電源ボタン」を押すと運転を再開します。

電源をオフにする場合は「電源ボタン」を長押しします。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

標準モードに切り替える

- 1 本体の「標準ランプ」が点灯するまで「モードボタン」を押します。
標準モードに切り替わり、処理を開始します。



- 2 約3～7時間後に処理が終了し、自動で停止します。

時短モードに切り替える

- 1 本体の「時短ランプ」が点灯するまで「モードボタン」を押します。
時短モードに切り替わり、処理を開始します。



- 2 約2.5～6.5時間後に処理が終了し、自動で停止します。

ストレージモードに切り替える

ニオイを抑えながら生ゴミを溜めるモードです。

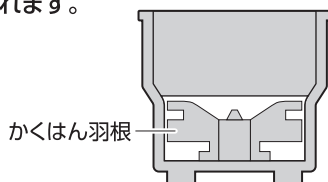
- 1 本体の「ストレージランプ」が点灯するまで「モードボタン」を押します。
ストレージモードに切り替わります。



- 2 約8時間後に自動で停止します。

洗浄機能を使用する

- 1 処理容器にかくはん羽根を覆う程度の水を入れます。



- 2 電源を付け、「モードボタン」を長押しします。
ランプが回転するように点滅し、かくはん羽根が回転します。



- 3 約35分後に自動で運転を停止します。
本体内部が冷めてから、処理容器を取り出し水を捨て、乾燥させてください。

活性炭カートリッジを取り替える

活性炭カートリッジの交換目安は6か月です。
※使用環境や使用頻度によって異なります。ニオイが気になりだしたら交換してください。
※お買い求めの際はP.6「別売品」をご参照ください。

- 1 活性炭カートリッジの交換時期になると、
ストレージランプが赤く点滅してお知らせします。
- 2 古い活性炭カートリッジを取り出し、新しい活性炭カートリッジに取り替えます。
- 3 「電源ボタン」と「モードボタン」を同時に長押しし、お知らせを解除します。



排水する

運転を停止し、電源プラグを抜いてください。
排水キャップを外して排水してください。

※2週間に1回排水することを推奨しています。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

お手入れ

ホコリなどが付いたまま使用を続けると、モーターの過熱や異常音などの原因になります。汚れた状態を見て、定期的にお手入れをしてください。



警告

必ず運転を停止して、電源プラグをコンセントから抜いてからお手入れをする

本体を水につけたり、水をかけたりしない
火災・感電・故障の原因になります。



注意

お手入れには台所用中性洗剤を使用する
塩素系・アルカリ系の洗剤や、シンナー・ベンジン・アルコールなどは使用しないでください。

■本体・活性炭カートリッジのお手入れ

柔らかい乾いた布、または掃除機でホコリや汚れを取り除きます。

※汚れがひどい場合は、薄めた台所用中性洗剤を浸して固くしぼった布で
汚れを拭き取り、最後に乾拭きをします。

■処理容器・フタ

お湯または水に浸した後、スポンジなどでこすり洗いをし、最後に乾拭きをします。

※濡れたまま本体にセットすると、本体が故障する原因になります。

※フタのパッキンは取り外しできません。

※汚れが落ちにくい場合は、洗浄機能(→P.10)を使用してください。

※お手入れの際は必ず手袋などをして、素手で金属部分に触れないようにしてください。

保管のしかた

お手入れの後は、水分をよく拭き取り、陰干しをして十分に乾かしてください。

(※湿ったまま保管するとカビの発生・異臭・故障の原因になります。)

お買い上げ時の箱に入れるかポリ袋で包み、直射日光や湿気を避けて保管してください。

故障かな?と思ったら

お問い合わせや修理をご依頼の前に、下記項目をご確認ください。

こんなとき	もしかしたら	対処方法
運転しない	電源プラグが抜けている。	電源プラグをコンセントに差し込んでください。
	電源が入っていない。	「電源ボタン」を押してください。
	フタがしっかり閉まっていない。	フタをしっかり閉めてください。
運転が停止した	処理中にフタを開けた。	フタを開けると処理を一時停止します。再開する場合は再度フタを閉めてください。
処理時間が長い、十分に処理されていない	水分量の多い生ゴミを入れている。	水分量の多い生ゴミは乾燥に時間がかかります。乾燥が不十分な場合、必要に応じて再度処理を行ってください。
	生ゴミを詰めすぎている。	処理容器の最大容量線まで減らして処理してください。
	生ゴミの種類が偏っている。	他の種類の生ゴミと混ぜて処理してください。
	排気口をふさいでいる。	排気口はふさがらないでください。
強いニオイがする	ニオイの強いものを処理している。	ニオイが気になる場合は換気してください。
	活性炭カートリッジが正しく取り付けられていない。	活性炭カートリッジを正しく取り付けてください。(→P.7「運転前の準備」)
	活性炭カートリッジの交換目安期間が過ぎている。	交換目安は6か月またはニオイが気になりましたらです。新しい活性炭カートリッジに交換してください。(→P.6「別売品」)
ピツという音が5回鳴り、ストレージランプが赤く点滅している	活性炭カートリッジの交換目安期間が過ぎている。	交換目安は6か月またはニオイが気になりましたらです。新しい活性炭カートリッジに交換してください。(→P.6「別売品」)
ピツという音が5回鳴ってランプが点滅し、運転ができない	故障や異常を検知している。	クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。

※上記の対処方法を行っても異常がある場合は、クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは

長年ご使用の製品は必ず点検を行なってください

このような
症状は
ありませんか？

- 電源を入れてもかくはん羽根が回らない
- 電源コードや電源プラグが折れ曲がったり破損している・異常に熱い
- かくはん羽根の回転が異常に遅い・不規則
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 回転の際に異常な音や振動がする
- その他の異常や故障がある
- 焦げ臭いニオイがする



事故防止のため使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜き、販売店またはクワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。

仕様

本体サイズ／重量	約 幅33.5×奥行27×高さ33cm／約7.6kg
材質	ABS、PP、アルミ
電源	AC100V 50/60Hz
消費電力	500W(平均150W/h)
処理方法	乾燥・粉碎式
運転モード	標準モード(約3～7時間)、時短モード(約2.5～6.5時間)、ストレージモード
処理容器容量	約4L
機能	洗浄機能(35分)
安全装置	フタ開放時自動停止
コード長	約1.6m
1時間あたりの電気代	約4.7円(平均150Wにて換算) ※31円/1kWhで算出

※仕様・外観・付属品などは改良のため予告なく変更することがあります。

アフターサービス

■保証期間はお買い上げ日より1年間です

保証期間中に修理・交換を依頼する場合は、製品と保証書をお買い上げ店にご持参、ご提示のうえご相談ください。保証書に記載されている保証規定に基づき修理または交換のご案内をいたします。

■保証期間経過後の修理・交換

クワッツカスタマーサポートまでご連絡ください。お客様のご要望により有料で修理・交換のご案内をいたします。(※送料はお客様負担です)

■クワッツカスタマーサポート

お電話での
お問い合わせ

0570-00-8897

10:00～12:00、13:00～16:00 (土日祝、弊社休業日を除く)

※通話料はお客様負担です。

※時間帯により電話が繋がりにくい場合があります。あらかじめご了承ください。

LINEでの
お問い合わせ



メールでの
お問い合わせ

support@quads.co.jp

※電話番号、受付時間などについては、変更になることがあります。

- 「故障かな?と思ったら (P.12)」をご確認のうえ、お問い合わせください
- お問い合わせの際は ①型番 ②製品名 ③お買い上げ日 ④お買い上げ店名 ⑤お問い合わせ内容 をご確認ください。

ご使用の前に

使いかた

お手入れ・保管

困ったときは